

みんなの生物多様性～生物多様性あつぎ戦略 2024-2030～

改定に関する意見交換会について

意見交換会の名称	みんなの生物多様性～生物多様性あつぎ戦略 2024-2030～ 改定に関する意見交換会について	
開催日時	令和5年 11 月8日(水)午後7時から8時まで	
開催場所	厚木市役所4階大会議室	
参加者数	4人	
担当課	環境政策課	
結果公開日	令和5年 11 月 30 日(木)	
会議の経過	1 開会 2 課長挨拶 3 みんなの生物多様性～生物多様性あつぎ戦略 2024-2030～ の改定について概要説明 4 意見交換 5 閉会	
みんなの生物多様性～生物多様性あつぎ戦略 2024-2030～の改定について		
	質問・意見の概要	市の考え方
1	脚注に環境用語の解説を入れて市民に分かりやすくしてもらいたい。	専門的な言葉遣いが多いので、巻末や章ごとなど分かりやすい箇所に解説をつける方法を検討します。
2	生物多様性については、現場にヒントがあるので、市民に現場の調査や見学をしてもらうなどの体験を通じて肌を感じてもらいたい。	戦略案において、こどもの森公園など、自然の大切さを感じてもらえる場所を紹介したいと考えています。

3	<p>現在、山の手入れがされておらず、ナラ枯れが問題になっている。市民には、木を伐採して山が整備され、新しい植物が育つということや伐採した木を薪として利用することで循環しているということを知ってもらいたい。</p>	<p>木を切ることは悪いことではなく、森林の手入れとして適切に木を切り、新たに植えて循環することが大切だということを知っていただくことは必要と認識しています。</p>
4	<p>現在、こどもの森公園は、外国人の来場者が多いので、整備することで新しい観光地にもなりうる。こどもの森公園を筆頭に市の所有地では積極的に整備を促進してほしい。</p>	<p>公園等の整備については、所管課と連携を図って推進したいと考えます。</p>
5	<p>生物多様性の戦略目標を達成するために、現在進行している開発を止めてでも達成する覚悟はあるのか。</p>	<p>行政の活動は、どの分野においても、一方を達成するために一方を完全に止めてしまうということは難しいと考えます。 現状としては、市の開発方針に生物多様性の保全及び回復に係る記述を盛り込み、自然環境に配慮するものとしています。</p>
6	<p>生物多様性と持続可能な開発を目指すには、バランスを取らなければならないので、そういった活動を支持してもらえ、応援してもらえような市民のサポーターを作っていくことが大事になってくると考える。</p>	<p>今後の事業実施に当たり、参考とさせていただきます。</p>
7	<p>田んぼに蓮華や向日葵を撒いて肥料にする有機栽培を市が推進すれば農薬を使わない農家が増えてくるのではないかと。有機栽培が生物多様性につながるというPRをして、減農薬から無農薬へ徐々にしていければ良いと思う。</p>	<p>今後の事業実施に当たり、参考とさせていただきます。</p>